



東海大学  
付属市原望洋高等学校

# BOYO

2017年 9月1日

第3号

《発行責任者》

望洋会会長：中川 義昭



望洋会会長 中川 義昭

残暑お見舞い申し上げます。酷暑の7月・8月も終わり、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、早いもので4月に新入生325名を迎えた学校も、もう2学期に入りました。今年度も体育館のリニューアルやタブレット50台・電子黒板14台(2・3年の全クラス)の導入など、大きく「学校改革」が進んでおり、確実に新しい歴史を刻み続けています。

今回はこの4月から8月の間の学校行事の一端を報告させていただきたいと思っております。

6月25日(日)、学校の松前記念講堂において吹奏楽部のサマーコンサートが開催されました。今年は市原市内より五井中学校と湿津中学校の2校を招待し、1・2階とも満席の中、大変良いムードでのコンサートとなりました。本校吹奏楽部の演奏を、両中学校の生徒たちが目を輝かせ真剣に聞いている姿を見て、大変うれしく思いました。特に顧問の先生方の、生徒に対する気配りや練習環境作りの工夫など、日頃の熱心な指導の成果を垣間見ることもできました。12月24日(日)には市原市民会館にて「定期演奏会」も予定されていますので、是非、大勢の方にお越しいただき、素敵な思い出に残るひとときをお過ごしいただきたいと思います。

また、第99回全国高等学校野球選手権千葉大会では、多くの皆様にご支援をいただき誠にありがとうございました。結果はベスト4ということで、甲子園出場まであと一歩でした。選手たちは全力を出し切って戦っていたと思います。来年も素晴らしい試合を期待したいと思います。

望洋会では、今年度後半も種々の行事を予定していますので、多くの方々の参加を期待しております。どうぞ、今後も望洋会の活動にご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。まだまだ残暑が続きます。皆様お体にはくれぐれもお気をつけいただき、東海大学付属市原望洋高等学校に変わらぬご支援をよろしく願っています。



校長 黒坂 道生

本校野球部の第89回選抜高等学校野球大会出場の際には、皆様から多大なご支

援と温かいご声援を賜り、心より御礼申し上げます。雨で順延となった滋賀学園との初戦でしたが、1塁側アルプススタンドは、本校の生徒・教職員、保護者、望洋会・同窓会等の皆さんと付属仰星高校吹奏楽部と野球部の生徒、総勢約1000名の東海ブルーの応援団で埋め尽くされました。

試合は延長14回の激戦の末、2対6と惜しくも破れましたが、選手達の戦いぶりは多くの人々に感動を与えました。選手達には選抜大会出場という貴重な経験を糧に、春に叶わなかった「甲子園初勝利」を目指して、今後も甲子園を目標に闘ってほしいと願っています。

## ● 今年度の学校運営方針

ここで今年度の学校運営方針のポイントをご紹介します。学習については、「教育内容を刷新し、授業改革によって更なる能力向上を図り、高大一貫教育を円滑に展開する」。進路については、「生徒の適性を伸ばす進路指導によって進路実現を図る」。

部活動等については、「情熱をもって心身を鍛錬する人間教育を実践し、心豊かで明るく伸びやかな生徒を育成する」。

目指す学校としては、「生徒一人ひとりを大切に指導し、生徒、保護者と教職員が高め合う豊かな人間関係を構築し、保護者と地域との連携を更に強化して、保護者と地域から信頼され愛され、選ばれる学校とする」。これらを重要ポイントにして、教育活動を推進します。

## ● この1年間で生徒に望むもの

この1年間で生徒に望むことは、「学校は自分を伸ばそうと努力する者の集団であることが基本です。大切なことは、何事にも高い目標に向かって一生懸命取り組み、互いに切磋琢磨し高め合うことです」。全校生徒がこの基本ができる学校でありたいと願っています。

● 野球部顧問 和田 健次郎 (春の選抜大会当時監督)

第89回選抜高等学校

野球大会出場にあたり、様々な場面でご支援をいただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



甲子園では、滋賀学園に延長14回力及ばず校歌を歌うことができました。しかし、アルプススタンドからの声援は我々に大きな力を貸してくれました。また、皆様からの温かい激励のお言葉は本当に励みになりました。この経験を、今後に生かしていきます。応援よろしくお願いたします。

● 野球部主将 塚越 大貴

春の選抜甲子園では、多くの方々に応援していただいたことに感謝しています。本当にありがとうございました。

また、多くの方々に支えられて野球をやらせていただいているのだと改めて実感することができました。



夢の舞台である甲子園で戦えたことは喜ばしいことですが、それ以上に悔しい思いをしました。今の私たちの目標は、もう一度甲子園に出場し、勝つて悔しさを晴らすことです。感謝の気持ちを忘れずに、頑張っていきます。

● 第30期生 野球部父母後援会会長 右近一成

3月に開催されました、第89回選抜高等学校野球大会では多くの皆様にご支援をいただき誠にありがとうございました。残念ながら悲願の初勝利はなりませんでした。先生方のご指導のもと部員たちは堂々と闘ってくれたと思います。この経験を糧に、ひと回りもふた回りも大きく成長した姿を今後の大会で見せてくれることを期待いたします。

引き続き熱いご声援を賜りますようお願い申し上げます。願ひ申し上げます。

● 侍ジャパンU-18代表 鯨井 祥敬選手

本校から昨年の島孝明選手に続いて、2年連続で、侍ジャパンU-18代表に3年生の鯨井祥敬選手が選ばれました。



9月1日から11日にカナダのサンダーベイで行われる、第28回WBSC U-18ベースボールワールドカップに出場します。

応援宜しく お願い致します。



東海大学近況報告

東海大学建学祭は11月1日(水)～3日(金)に開催されます。今年は75周年記念式典が11月1日(水)に湘南校舎等で挙行されます。

● 世界大学ランキングに本学がランクイン

英国の大学評価機関(QS)が毎年公表している世界大学ランキングに本学がランクインしました。



日本の大学は43校、私立大学でランクインしたのは慶應義塾大学、早稲田大学、上智大学、東京理科大学、青山学院大学、同志社大学、明治大学、立命館大学と本学の計9校でした。

● 東海大学硬式野球部

九州キャンパス硬式野球部が11年ぶり、札幌キャンパスの硬式野球部が3年連続7回目となる、第66回全日本大学野球選手権大会に出場しました。

中でも九州野球部は震災後、農学部も所属し、専用グラウンドが使用できない厳しい環境下でありながらチーム力で勝ち取った全国大会出場です。九州野球部は惜しくも1回戦で敗退。札幌野球部はベスト4になる活躍をしました。





市原望洋高等学校近況報告

● 第32回入学式



4月5日(水)晴天のもと、2017年度第32回入学式を挙行しました。新入生・来賓・保護者をあわせて総勢900名ほどの参列となり、盛大かつ厳粛な入学式となりました。新入生325名が入学されました。

高野二郎東海大学副総長式辞、黒坂道生校長告辞、本校同窓会嘉須利誠一副会長からの心温まるご祝辞をいただきました。

生徒数	女子	男子	合計
1年生	99名	226名	325名
2年生	107名	196名	303名
3年生	89名	228名	317名
生徒総数	295名	650名	945名

● 体育祭

6月6日(火)、2017年度第32回体育祭を実施しました。当日は好天に恵まれ、一生懸命競技に取り組む生徒の姿に、300名近く来校された保護者の皆様から大きな声援をいただきました。優勝は、3年生7組、2年生3組、1年生2組でした。



部活動報告

● 放送部

いちばらFM(76.7MHz)で放送部の部員による「望洋が行く!!」が毎週土曜日10時〜放送中!(再放送は日曜日の12時〜)放送内容は生徒の皆さんの日常や吹奏楽部の部員をゲストにサマーコンサートの内容や演奏された音楽を放送します。

皆さん、是非、聴いて下さいね!

● サッカー

関東高等学校サッカー大会千葉県予選ベスト32

● 射撃部

関東高等学校体育大会千葉県予選  
吉田 遥香 準優勝  
樋口 大和 3位  
小沼 萌 6位

関東高等学校ライフル射撃競技大会

吉田 遥香 6位

千葉県高等学校総合体育大会

ライフル射撃競技

小沼 萌 4位  
長谷川 舞 5位

小沼選手と長谷川選手は全国大会出場!

第17回 全日本ジュニアビーム

ライフル射撃競技大会

ビームピストル少年男子60発

樋口 大和 5位

● 陸上競技部

千葉県高等学校総合体育大会

鵜澤 葉月 800m 優勝

麻生 真希 800m 5位

小川 力哉 400mH 2位

伊藤 健斗 走り高跳び 5位

石塚 大輔 三段跳び 5位

大場 涼史・小川 力哉・川口 大輔・富沢 亮介

400mR 6位

小川 力哉・川口 大輔・鵜澤 葉月・諏方 龍之介

1600mR 5位

浅倉 里帆 走り幅跳び 5位

関東高等学校 陸上競技大会

鵜澤 葉月 800m 2位

● 男子バレーボール部

関東高等学校バレーボール大会千葉県予選会 7位

● ソフトボール部

千葉県高等学校総合体育大会 3位

世界一! ギネス認定

本校の3年生、佐藤凌君が、サッカーボール・リフティング「アラウンド・ザ・ワールド」で1分間に93回という世界記録を樹立し、ギネスブックに公式認定されました。

5月の全校集会では認定書が黒坂道生校長から手渡され、全校生徒の前で、その技を披露してくれました。フジテレビ「キラビト」でも紹介されました!



# 望洋会活動報告

- 4月5日(水) 入学式列席
- 4月13日(木) 代表役員会
- 5月27日(土) 望洋会総会【写真下右】
- 5月30日(火) 第20回カメモエ杯ゴルフコンペ
- 6月3日(土) 第3回楠の下整備【写真下中】
- 6月10日(土) 望洋会・同窓会親睦会

● 【写真左上】

● 6月25日(日) 第14回サマーコンサート

● 【写真左中】

● 7月8日(土) 合同暑気払い【写真左下】

● 7月14日(金) より高校野球応援



## あの人は、今・・・第2回



東海大学付属望洋高等学校  
第2代校長 村田 宣夫  
「昭和は遠くなりにつけり」

私の望洋高校在任は平成2年

(1990年)からの5年間。神奈川県座間の家を離れての単身赴任生活。JR五井駅から至近1〜2分の平田(現、更級通り)にあったアパート暮らしから始まった。駅前から学校直行の小湊バスで生徒たちと一緒に通勤。はじめはさぞ煙たがられた(?!?) ことと思うが、毎日のことなので沢山の生徒たちとコミュニケーションもとれるようになり、車中での会話も楽しいものになっていった。

平成7年(1995年)不幸にも阪神・淡路大震災が発生。その時、学校あげての対応・支援は今でも良くやったなという自負は残っている。

私の父や母らは明治に生まれ、関東大震災を体験し、戦中戦後の困難な時代を生き抜いた。私ことながら平成29年酉年の今年は年男である。すでに退位を表明しておられる現天皇陛下も同じ年である。昭和・平成・〇〇(直近に新しい年号

に変わる)の三代を生きてまさに「昭和も遠くなりにつけり」の感慨一入のものがある。(〇〇〇〇はこれからのこと、失礼。



## ※今後の活動予定のご案内

月 日	会 務
9月8日(金)	代表委員会
10月21日(土) ~22日(日)	研修旅行
10月28日(土) ~29日(日)	建学祭 ◎バザー出店
11月1日(水)	東海大学75周年 記念式典
11月11日(土)	親睦スポーツ大会
11月23日(木)	望洋杯ゴルフコンペ
12月24日(日)	吹奏楽部定期演奏会
1月2(火)~3日(水)	箱根駅伝応援

## ※編集後記※

会報誌もようやく第3号を迎えることができました。これも偏に皆様のご理解・ご協力、そして黒坂校長先生や小林副校長先生をはじめ学校側のご助力に依るところが大きいと感謝しております。

今回は望洋高校の野球部関係者の皆様と第2代校長村田宣夫先生の寄稿を掲載することができました事を感謝申し上げます。

また、今年度の取り組みとして大きな変化は同窓会の皆さんとの意見交換会や暑気払い等の合同の活動が出来るようになった事があげられます。望洋会活動は益々盛り上がっています。更に今後の広報活動の取り組み方も皆様のご要望により進めてゆきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

(編集・広報部・あゝピリーバンバン一同)